

【訂正情報】

商品コード：150-9294

ISBN：9784800592941

2025 年版 ビジネス能力検定ジョブパス 2 級公式試験問題集

◎本書の記述において下記のような誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

【2025 年 4 月 3 日現在】

更新日	刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓本文					
2025.4.3	1	76	問 1（2）【選択肢】ア.	ア. 従業員 10,000 人あたりの研究者数、社内使用研究費支出額ともに従業員数が多い企業ほど多い。	ア. 企業数と研究を行っている企業数は、従業員が多い企業ほど少ない。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（1）【選択肢】イ.	イー 研究を行っている企業数の全企業に対する割合は、従業員 10,000 人以上の企業が最も多く、72.1%です。	イー 研究を行っている企業数の全企業に対する割合は、従業員 10,000 人以上の企業が最も多く、73.2%です。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（1）【選択肢】ウ.	ウー 従業員 10,000 人以上の企業の社内使用研究費支出額は、従業員 299 人以下の企業の 4.95 倍(4,895,834 ÷ 989,749 ≒ 4.95 倍)で、10 倍を超えていません。	ウー 従業員 10,000 人以上の企業の社内使用研究費支出額は、従業員 299 人以下の企業の 4.76 倍(5,320,527 ÷ 1,116,682 ≒ 4.76 倍)で、10 倍を超えていません。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（1）【選択肢】エ.	エー研究関係従業員のうち 56.9%((185,761+179,561) ÷ 641,790 ≒ 56.9%)が、従業員 3,000 人以上の企業に属して研究開発を行っています。	エー研究関係従業員のうち 53.5%((177,751+165,373) ÷ 640,986 ≒ 53.5%)が、従業員 3,000 人以上の企業に属して研究開発を行っています。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（2）【選択肢】ア.	アー従業員 10,000 人あたりの研究者数、社内使用研究費支出額ともに従業員数が多い企業ほど多くなっています。	アー企業数、および研究を行っている企業数は、従業員が多い企業ほど少なくなっています。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（2）【選択肢】イ.	イー 従業員 299 人以下の企業は、研究を行っている企業数の全企業に対する割合は 3.5% で、最も低くなっています。	イー 従業員 299 人以下の企業は、研究を行っている企業数の全企業に対する割合は 3.7% で、最も低くなっています。
2025.4.3	1	78	解答・解説 問 1（2）【選択肢】ウ.	ウー従業員 300～999 人の企業の社内使用研究費支出額は全産業の額の 9.4%(1,342,326 ÷ 14,224,449 ≒ 9.4%)で 1 割に達しません。	ウー従業員 300～999 人の企業の社内使用研究費支出額は全産業の額の 9.7%(1,471,457 ÷ 15,130,639 ≒ 9.7%)で 1 割に達しません。

【訂正情報】

商品コード：150-9294

ISBN：9784800592941

2025 年版 ビジネス能力検定ジョブパス 2 級公式試験問題集

更新日	刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓ 本文					
2025. 4.3	1	78	解答・解説 問 1 (2) 【選択肢】エ.	エー従業員 10,000 人以上の研究を行っている企業数は 64 です。それに対して従業員 299 人以下の研究を行っている企業数は 16,885 となりますので、約 263 倍($16,885 \div 64 \approx 263$)で 300 倍を超えていません。	エー従業員 10,000 人以上の研究を行っている企業数は 70 です。それに対して従業員 299 人以下の研究を行っている企業数は 16,913 となりますので、約 242 倍($16,913 \div 70 \approx 242$)で 300 倍を超えていません。